

VOL.5

2025.8.4 発行

N-LIFE

想造カンパニー・日商インターライフの匠たち

ファシリティマネジメントを

2025年6月、ファシリティマネジメントが日商インターライフと統合し、新たな一步を踏み出しました！今回は清掃管理部の2名の方にインタビュー。仕事内容や連携の可能性をご紹介します。お互いの理解を深め、共に成長していきましょう！

アピール! Facility Management

清掃管理部 編



清掃管理部 上席部長
わたなべ てつや
渡辺 哲也さん

清掃管理部は……

清掃のプロフェッショナル集団の部署

オフィスビルや娯楽施設の
清掃をメインとしている
部門です！

24時間365日、必ずどこかの現場で当社の社員が清掃をしています。稼働時間は店舗の開店前や閉店後、定休日などが中心ですが、お客様が営業中でも、ごみ収集などを行うことがあります。越谷の事務所には幅広い年齢層の社員と事務アルバイトがおり、オフィスは和やかな雰囲気です。もちろん仕事中はしっかり業務に集中しています。



日商インターライフの皆さんと、こんな連携を生み出したい！

お互いの知見を高めて利益につなげたい

清掃管理部は業務の性質上、外部の方との接点が少ない部門でした。今後は、日商インターライフの皆さんと連携を深め、互いの知見を高め合うことで、部門の利益貢献につなげたいと考えています。

日商インターライフが内装や設備を手がけた施設のメンテナンスを、私たち清掃管理部が行うことで、入口から出口まで、お客様にワンストップのサービスを提供できると考えています。現在、施設の引き渡し時に清掃や最終仕上げを行う準備を進めており、今後は現場で

ご一緒する機会も増えることでしょう。

社員同士の交流を通じて、お客様との接し方や職人の方とのコミュニケーション方法など、異業種ならではの貴重なテクニックをぜひ学びたいと考えています。私たちも清掃管理部の高い清掃技術を日商インターライフの皆さんに知っていただき、ワンランク上の掃除レベルを感じていただければ幸いです。この連携を通じて、お客様により質の高いサービスを提供できることを楽しみにしています。

メッセージ

日商インターライフの皆さんがプロとしての意識を高く持ち、仕事に取り組んでいらっしゃる姿に、学ぶべきところが多々あると感じています。私たちもプロ意識を持って仕事に取り組んでいます。お互いに高め合っていけることを目指しましょう！

清掃管理部は……

24時間体制でお客様の環境を支える部署

昼夜を問わず、
お客様に「快適」を届けるプロ集団。

私たちの清掃管理部には、現在1課から3課までがあります。以前は1課と2課のみでしたが、現在は空調関係を専門とする3課も加わり、より幅広い清掃業務に対応できるようになりました。1課は主に夜間の作業を担当し、清掃後のパッチング作業などを中心に実施。一方、2課は日中の清掃業務をメインで担当しています。このように、清掃管理部はほとんど24時間体制で稼働しており、お客様の環境を常に快適に保つために尽力しています。

日商インターライフの皆さんと、こんな連携を生み出したい！

それぞれの強みを活かし、 お客様へ最高のトータルサポートを

日商インターライフの一員となることは、私たちにとって大きな意味を持ちます。現在はまだ直接的な業務連携は少ないのですが、今後は皆さんと協力し、当社が手掛ける工事や改装後の竣工清掃など、これまでとは異なる分野でも私たちの専門性を発揮したいと思います。**お互いの強みを活かせば、お客様へよりトータルなサポートを提供でき、共にWin-Winの関係を築けるでしょう。**



清掃管理部 統括課長
えのもと たかし
榎本 崇さん

メッセージ

新旧社員のスムーズな連携のため、24時間体制の清掃管理部も可能な限り社内イベントには参加し交流を深め、お互いの理解促進に努めたいと思います！「どこよりもきれいに」を信念に、プロとして邁進し、皆さんと共に未来を築けることを楽しみにしています。

私たちがファミリー マネジメントです! vol.2

この度、日商インターライフの一員となった新たな仲間たちをご紹介します。それぞれの個性や仕事への情熱を知り、日々の業務のモチベーションに繋がしましょう!

質問 PR・座右の銘 ①趣味 ②経歴や仕事へのこだわり ③皆さんへメッセージ

笑顔がモットー

- ①熱帯魚、車、アニメ
- ②板前、コンビニ店員、清掃業を経験してきました。迅速丁寧な仕事を心がけています。
- ③まだまだ未熟者ですが、よろしくお願いたします!



清掃一課主任
山宮 翔悟さん
東京都八王子市出身

家が遠いです

- ①お散歩
- ②接客業など、人と関わる仕事を多く経験してきました。常に笑顔と誠実さを大切にしています。
- ③何かあればご相談ください。



清掃一課課長
金子 秀太郎さん
東京都練馬区出身

負けたことがあるというのが、いつか大きな財産になる

- ①ライトノベルを読むこと
- ②塗装職人を経て清掃業に転職しました。どちらも「きれいに仕上げる」という点で共通しており、日々やりがいを感じながら取り組んでいます。常に「自分がお客様だったら」と考えながら、丁寧に取り組むことがこだわりです。
- ③お客様が笑顔になるような清掃を頑張ります。



清掃一課
猪狩 大介さん
埼玉県越谷市出身

死ぬこと以外はかすり傷

- ①キャンプ、山登り、花火、サーフィン、ゲーム
- ②清掃、保守点検、空調分解洗浄などに携わっています。品質、効率、そして顧客満足度を大切にしながら作業し、業務の中でスキルアップすることが目標です。
- ③常に新しい知識やスキルを習得し、成長を続けながら、会社に貢献していきたいと思ひます。



清掃三課
中根 正貴さん
埼玉県三郷市出身

40代足腰の筋力強化

- ①過去にドラムの経験があり、最近また始めました。
- ②運送業やパチンコ店のスタッフを経験してきました。お客様の店舗をきれいに保ち、喜んでいただけることを大切にしています。
- ③日商インターライフの一員として新たな環境のスタートです。よろしくお願ひします。



清掃一課
伊早坂 樹さん
埼玉県さいたま市出身

転がる石には苔はつかない

- ①ゴルフ
- ②パチンコ業界での接客やコンビニ店舗運営、清掃管理などを経験してきました。失敗を恐れず、チャレンジ精神を持って取り組むことを大切にしています。
- ③一つひとつできることを積み重ね、会社に貢献できるように精進してまいります。



清掃一課
古川 貴章さん
東京都江東区出身

口癖は『やるじゃん』

- ①バイクツーリング
- ②施設管理では受発注業務や現場の管理・引き渡しを担当し、清掃管理では定期清掃の現場管理や日常清掃の品質チェック、作業のフォローなどに携わってきました。「手を抜かない＝抜けない」をモットーにしています。
- ③お客様から信頼される仕事をしたいと思ひます。



清掃二課
小清水 裕さん
神奈川県茅ヶ崎市出身

良い意味で一度見たら忘れないインパクト

- ①ルアーフィッシング、スニーカー収集、ヴィンテージアイテム収集
- ②以前はアパレル業界で販売をしていました。人との繋がりを大切に、共に働く仲間への感謝の気持ちを忘れずに日々働いています。
- ③嫌なことにも目を背けずにしっかりと立ち向かっていきます。



清掃二課
米澤 一雅さん
神奈川県川崎市出身

美容と健康

- ①サーフィン、スノーボード、夏フェス
- ②パチンコ店勤務や清掃業務を経験してきました。年齢に負けず、質の高い仕事を目指して体力づくりにも励んでいます。
- ③年齢を重ねても体力を鍛え、全力で頑張ります!



清掃二課主任
増田 康成さん
埼玉県加須市出身

幸せはいつも自分の心が決める

- ①ゴルフ、ゴルフ観戦
- ②ピーアークに26年勤務し、FM部門ではコンビニ「ミニストップ」の運営管理や管工事業などに従事してきました。日々のコミュニケーションを大切にしています。
- ③微力ながら、少しでもお役に立てるよう尽力してまいります。



清掃三課課長
町田 和博さん
埼玉県上尾市出身

基本、笑顔で元気です

- ①ドライブ、YouTube鑑賞、釣り
- ②釣具店の店員からパチンコ店のアルバイトを経て、FM部門でコンビニ事業や清掃管理に携わってきました。「自分の満足ではなく、相手に喜んでもらえるか」を常に意識しています。
- ③日商インターライフのことについて、しっかり学んで吸収していきます!



清掃二課主任
荻野 崇さん
埼玉県草加市出身

人間万事塞翁が馬

- ①DIY、特撮作品
- ②施設管理部では修繕などの施工管理やエアコン点検、清掃管理部では夜間定期清掃や日常清掃の現場管理などを経験してきました。お客様に安心していただけるよう、専門性と迅速さを大切にしています。
- ③心機一転、お役に立てるよう頑張ります!



清掃二課
岡田 大樹さん
埼玉県鶴ヶ島市出身

石橋を叩いて渡る

- ①動画鑑賞
- ②夜間清掃から日中の清掃管理へと移り、現在は昼間の現場管理に携わっています。お客様や仕事仲間に対して常に誠実であることを大切にしています。
- ③まだ不慣れな点も多く、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、よろしくお願ひいたします。



清掃二課課長
山下 和明さん
千葉県千葉市出身

♡ お子様
が誕生されました!
おめでとうございます!
やました ひなた
山下 陽向ちゃん
誕生日 5月19日

万博パビリオン

Expo Pavilion Construction Report

建設レポート

創業の頃から
いらっしゃった
柿沢さん



Interview

專業本部 本部長

こばやし

だいご

小林 大吾さん

今回、日商インターライフが携わった、大阪・関西万博パビリオンにおける住友館・イタリア館のプロジェクト。

專業本部本部長の小林さんの仕事への熱い思いと、チームで培った信念に迫ります。

1 プロジェクトに挑んだ心境

特別ではない、いつもの情熱で挑む大舞台。

大阪・関西万博のパビリオン建設において、住友館とイタリア館の軽鉄ボード施工に携わりました。国際的な大プロジェクトですが、私にとっては日頃のお客様案件と同様、真摯に取り組むべき仕事。專業本部として当社の専門性を活かし、お客様の要望に応える強い思いで臨みました。

2 直面した困難

道なき夢洲での予測不能な現場の壁

万博の現場である夢洲は、交通インフラが未整備という特殊な環境でした。現場へのアクセスはバスかタクシーに限られ、足元が不安定で時には命の危険を感じながら、未舗装の道を歩くことも。広大な会場では多数の企業が作業しており、全体的なまとまりに欠ける印象でした。慣れない顔認証システムや、警備員も把握していない道順に戸惑う場面もありました。加えて、社内職人が多忙なため、現地での職人確保が必要となり、年末年始の繁忙期に人手不足の不安も抱えることになりました。

3 逆境を追い風に変える力

現地の方々との助け合い

危険な経験を乗り越え、万博独自のルールにも一つひとつ順応しました。職人確保においては、現地の方々が住友館の仕事後にイタリア館の仕事も快く引き受けてくださり、年末の繁忙期にもかかわらず、**日頃の密なコミュニケーションのおかげで「なんとかなる」という結果につながりました。**また、当社のリモート環境が非常に役立ちました。ノートパソコン1つで出張先でも通常業務が可能です。関東案件も並行して対応できたことで、現地での負担を大きく軽減。「仕事はどこででもできる」と強く実感する経験となりました。

4 未来へつなぐ達成感

万博で得た「断らない」信念

注目度の高い万博プロジェクトに携わり、大きな達成感を得られました。更地から巨大な「リング」が組み上げられる様子を見て、その規模と壮さに感動したものです。この経験を通し、專業本部が大切にしている「断らない」「なんとかなる」という信念がより確かなものになりました。**どんな困難にも諦めず、最善を尽くせば道は開けると、部署全体で共有し、これからも大切にしたいと思います。**今後も案件に真摯に向き合い、お客様に最高の価値を提供できるよう、挑戦し続けます。



建設中の大屋根リングを外側から見た写真



住友館建設中の様子



大屋根リング



知って防ごう! *Stop!!*

熱中症

～6月1日施行の法改正と私たちの対策～

いよいよ暑さが増し、熱中症への警戒が必要な季節となりました。今年は特に、2025年6月1日から労働安全衛生法の改正により、熱中症対策が「努力義務」から「法律上の義務」へ変わったことをご存知でしょうか。この新たな義務化のポイントを理解し、日々の業務における熱中症予防に努めることが非常に重要です。

事業者の、労働者に対するの責務強化

今回の法改正で特に注目すべきは、事業者（会社）の熱中症対策における責任が、より明確化・強化された点です。元請けとしての措置も義務化されます！具体的には、以下のポイントが挙げられます。

リスクアセスメントの実施義務化

作業場所の暑熱環境を評価し、熱中症リスクを特定する義務が課せられました。

作業管理の実施

作業の種類や強度に応じた休憩の指示、水分・塩分補給の徹底、体調不良者の早期発見と対応などが義務づけられます。

ちなみに罰則は……

「6か月以下の懲役または50万円以下の罰金」

その他の「安全配慮義務違反」「使用者賠償責任」などにも抵触する恐れが！

作業環境管理の徹底

暑さ指数(WBGT値)に応じた作業の中断や休憩時間の確保、冷房設備の設置・稼働などが求められます。

健康管理の徹底

定期的な健康診断に加え、体調不良者への適切な措置や、持病を持つ従業員への配慮が求められます。

労働衛生教育の実施

従業員に対し、熱中症の症状や予防策、緊急時の対応などに関する教育を定期的に行うことが義務づけられました。

私たち一人ひとりの対策、今日からできる熱中症予防!

01 予防

- 高所ほど、高温・多湿条件になります。管理者、作業者同士で声を掛け合いながらお互いの体調に気を配りましょう。
- 自分の体力を過信しない・させない

02 症状に気づこう

こんな症状には注意! 墜落・転落による二次災害の可能性も考えましょう。

- ・身体が重い
- ・顔が赤い
- ・顔面蒼白
- ・めまい
- ・頭痛
- ・手足が痺れる
- ・ドキドキする
- ・痙攣、足がつる
- ・汗が止まらない、急に汗が止まる
- ・筋肉がピクピクする

03 自分・周りの人に症状が出たら

- 救急車を呼ぶ・呼ばない? どうするべき? 救急安心センター (#7119) へ電話を!
- すぐに報告・作業中止・帰宅の準備を! 「他人に迷惑をかける」と隠さず、必ず医療機関を受診しましょう。
- 休憩中・帰宅準備中は一人にしない
- 水分・塩分補給をすると共に、身体と体内の血液の温度を下げる



熱中症は、命に関わることもある非常に危険な症状です。今回の法改正を機に、会社全体の熱中症対策が強化されますが、私たち従業員一人ひとりの意識と行動が、熱中症を防ぐための何よりの力になります。今年の夏も全員で協力し、健康に過ごしましょう。

